

経営体制及びグローバル機能変更のお知らせ

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長 CEO:畑中 好彦)は、2017年4月1日付で以下の体制及び機能の変更を行いますのでお知らせします。

1. トップマネジメント体制

トップマネジメント	担当部門／機能
畑中 好彦 代表取締役社長 CEO	監査部、渉外部、研究本部、製薬技術本部、 法務機能、知的財産機能、AIRM
安川 健司 経営戦略・販売統括担当役員 CSTO & CCO	経営企画部、製品戦略部、事業開発部、 営業本部、アジア・オセアニア事業本部、 欧州・中東・アフリカ事業、米州事業、MS
Sef Kurstjens メディカル担当役員 CMO	Dev、PV、MA、RA、CRQA、QA
武田 睦史 財務担当役員 CFO	経営推進部、経理部、広報部、調達部、 情報システム部、RWI
櫻井 文昭 経営管理・コンプライアンス担当役員 CAO & CECO	医療政策部、総務部、人事部、 コンプライアンス機能、秘書部

CEO: Chief Executive Officer

CSTO: Chief Strategy Officer

CCO: Chief Commercial Officer

CMO: Chief Medical Officer

CFO: Chief Financial Officer

CAO: Chief Administrative Officer

CECO: Chief Ethics & Compliance Officer

AIRM: Astellas Institute for Regenerative Medicine

MS: Marketing Strategy (マーケティング戦略機能)

Dev: Development (開発機能)

PV: Pharmacovigilance (ファーマコヴィジランス機能)

MA: Medical Affairs (メディカルアフェアーズ機能)

RA: Regulatory Affairs (薬事機能)

CRQA: Clinical and Research Quality Assurance (薬事監査機能)

QA: Quality Assurance (品質保証機能)

RWI: Real World Informatics and Analytics (リアルワールドインフォマティクス機能)

2. グローバル機能

法務機能の強化

ビジネスのグローバル化に対応し、より高質な法務機能を推進していくため、各極の法務機能をグローバルに統括する「法務機能(英名:Legal)」を CEO 直轄機能として新設する。また、法務機能長(General Counsel)は、エグゼクティブ・コミッティの常任メンバーとする。

知的財産機能の強化

知的財産の保護と社内関連部門への知的財産サポートを強化するため、日米欧に存在する知的財産関連機能をグローバルに統括する「知的財産機能(英名: Intellectual Property)」を CEO 直轄機能として新設する。

技術本部の再編

グローバルオペレーションと医薬品製造受託機関(CMO)マネジメントの更なる強化及び管理体制の向上のため、本部機能体制を再編する。併せて、技術本部(英名: Technology)の名称を、医薬品の製造において担う機能を正しく表すため、製薬技術本部(英名: Pharmaceutical Technology)に改称する。

以上

アステラス製薬について

アステラス製薬株式会社 (<http://www.astellas.com/jp/>) は、東京に本社を置き、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げる製薬企業です。既存の重点疾患領域である泌尿器、がん、免疫科学、腎疾患、神経科学に加えて、新たな疾患領域への参入や新技術・新治療手段を活用した創薬研究にも取り組んでいます。さらには各種医療・ヘルスケア事業との融合による新たな価値創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。

お問い合わせ先:

アステラス製薬株式会社

広報部

TEL: 03-3244-3201 FAX: 03-5201-7473